

第7回（平成28年度）日本学術振興会 育志賞 学内選考 応募方法について

2016年4月 社会学研究科

1. 育志賞の概要等について

育志賞の趣旨等については、以下および日本学術振興会ホームページに記載されている育志賞の概要等をご参照ください。 ※<http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/gaiyo.html>

日本学術振興会（以下「本会」という。）は、天皇陛下の御即位20年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、平成21年に陛下から御下賜金を賜りました。

このような陛下のお気持ちを受けて、本会では、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程学生を顕彰することを目的として、平成22年度に「日本学術振興会 育志賞」を創設しました。

（日本学術振興会ホームページより抜粋）

2. 本学における学内選考から日本学術振興会での受賞者決定までの流れについて

- （1）社会学研究科において、1名の推薦候補者を選考し全学選考委員会に推薦します。全学選考委員会にて各研究科から選出された推薦候補者の審査・選考（学内選考）を行い、人社系1名、理工系1名、生物系1名、その他に分野を問わず1名の計4名を大学からの推薦者として決定します。
- （2）日本学術振興会が設置する選考委員会において、書類選考により面接選考対象者を決定し、面接選考を経て受賞者を決定します。

3. 受賞について

受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として学業奨励金110万円が贈呈されます。

4. 対象者について

日本学術振興会が定める要件にしたがい、以下の要件をいずれも満たす者

- ・平成28年4月1日現在34歳未満であり平成28年5月1日において我が国の大学院博士後期課程に在学している者
- ・大学院における学業成績が優秀であり、豊かな人間性を備え、意欲的かつ主体的に勉学及び研究活動に取り組んでいる者

5. 社会学研究科 大学推薦候補者 応募方法について

(1) 募集期間

2016 年 4 月 18 日(月)～5 月 6 日(金)13 時まで

(2) 提出書類

次の 1) 2) を学内推薦書類として産業社会学部事務室へ提出してください。

- 1) 「立命館大学若手研究者学術・キャリア情報検索システム (Ri-SEARCH)」にログインのうえ作成した申請書帳票および「研究業績報告書」

ログインはこちらから→<http://ri-search.ritsumei.ac.jp/>

- 2) 「研究の概要等」(日本学術振興会所定用紙・[様式 4](#))

※日本学術振興会所定の「推薦書」および「推薦理由書 A・B」については、全学選考委員会選考後に、別途作成を依頼します。

※選考の結果、大学推薦者として選定された場合、申請書類の一部修正等が発生する可能性もありますので、修正に対応できるよう、データは適宜保管してください。

(3) 選考結果について

2016 年 5 月 24 日(火)に、推薦候補者として選出された本人に電話もしくはメールで連絡します。

6. お問い合わせ先

育志賞選考に関しご不明な点がございましたら、産業社会学部事務室（大学院担当）までお問い合わせください。

以上